

平成25年7月21日（日）

## 第1回 森林アクティビティ講座 を開催しました

7月21日（日）、雷別地区自然再生事業地で、公募で集まった市民の参加を得て、25年度第1回目の「森林アクティビティ講座」を開催しました。

今回の講座は、

- ① 樹木観察
- ② カミネッコンの作成と山引き苗の植樹

を実施しました。

網倉所長の挨拶の後、雷別地区国有林での森林再生について説明するとともに、遊歩道では、自然再生事業地周辺に自生している、ミズナラやハルニレ等の樹木を観察しました。

その後、カミネッコンを作成し、昼からは山引き苗やマルチキャビティコンテナ苗等を植え、森林再生で使用する苗を作成しました。

カミネッコンは、根にダメージを与えず、簡単に植えるための方法として、北海道大学名誉教授の東三郎先生が考案された、一度聞くと忘れられない、ちょっと変わった名前の紙でできた育苗ポットです。

今年度第2回目の「森林アクティビティ講座」は、10月6日（日）の開催を予定しています。募集期間や開催内容等は、当ふれあいセンターのホームページでお知らせしますので、是非、ご参加下さい。



▽ 樹木観察の様子



▽ 完成したカミネッコ